

2024年3月29日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ブ イ キ ュ ー ブ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 間 下 直 晃
(コード番号：3681 東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 CFO 経 営 企 画 本 部 長 山 本 一 輝
(TEL. 03-6625-5011)

(訂正) 決算説明資料の一部訂正について

当社は、2023年11月14日に公表しました「2023年12月期 第3四半期 決算説明資料」及び2024年2月14日に公表しました「2023年12月期 決算説明資料」について、一部訂正がありましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「2023年12月期 第3四半期 決算説明資料」及び「2023年12月期 決算説明資料」の内容に一部誤りがあることが判明いたしましたので、下記のとおり訂正いたします。

2. 訂正の内容

別紙をご参照ください。訂正箇所は赤線で示しております。

以 上

<訂正箇所>

1. 2023年12月期 第3四半期決算説明資料4ページ
(訂正前)

業績ハイライト



季節性により売上・利益率が下がる四半期、修正後の業績予想に基づく計画通りに概ね推移
 EV：国内は年間で最も閑散四半期、Xyvid回復、経営合理化策は予定通り進捗（来期のコスト削減）
 TP：2Qに続き設置台数は高止まり、企業向けサブスクは拡大継続
 EP：海外製品仕入において円安の影響を受け限界利益率が昨対比で低下

FY23.3Q 連結業績（当社重要指標）

売上	限界利益 <small>(売上から変動費を控除した利益概念)</small>	調整後 EBITDA	調整後 営業利益
81.1	52.0	8.6	1.0 (億円)

・調整後EBITDA：営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 ± 非経常/非継続事業の損益・・・経常的なキャッシュフローを示す指標
 ・調整後営業利益：営業利益 + のれん償却費 ± 非経常/非継続事業の損益・・・M&Aによるのれん負担を排除した経常的な収益性を示す指標

エンタープライズDX (EP)	イベントDX (EV) - 国内	サードプレイスDX (TP)
SDK利用料（直近12ヶ月の継続課金） 11.3億円 (10%増)	イベント単価 100万円 (13%増) イベント開催数 2,237回 (23%減)	単Q設置台数 1,769台 (4%減) 累積設置台数 22,821台 (56%増)

() 内は昨年同期比

Copyright © V-cube, Inc. All Rights Reserved.

4

(訂正後)

業績ハイライト



季節性により売上・利益率が下がる四半期、修正後の業績予想に基づく計画通りに概ね推移
 EV：国内は年間で最も閑散四半期、Xyvid回復、経営合理化策は予定通り進捗（来期のコスト削減）
 TP：2Qに続き設置台数は高止まり、企業向けサブスクは拡大継続
 EP：海外製品仕入において円安の影響を受け限界利益率が昨対比で低下

FY23.3Q 連結業績（当社重要指標）

売上	限界利益 <small>(売上から変動費を控除した利益概念)</small>	調整後 EBITDA	調整後 営業利益
81.1	52.0	8.6	1.0 (億円)

・調整後EBITDA：営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 ± 非経常/非継続事業の損益・・・経常的なキャッシュフローを示す指標
 ・調整後営業利益：営業利益 + のれん償却費 ± 非経常/非継続事業の損益・・・M&Aによるのれん負担を排除した経常的な収益性を示す指標

エンタープライズDX (EP)	イベントDX (EV) - 国内	サードプレイスDX (TP)
SDK利用料（直近12ヶ月の継続課金） 11.3億円 (10%増)	イベント単価 100万円 (13%増) イベント開催数 2,237回 (23%減)	単Q設置台数 1,767台 (4%減) 累積設置台数 22,819台 (56%増)

() 内は昨年同期比

Copyright © V-cube, Inc. All Rights Reserved.

4

2. 2023年12月期 第3四半期決算説明資料 12 ページ
(訂正前)

サードプレイスDX事業 概況

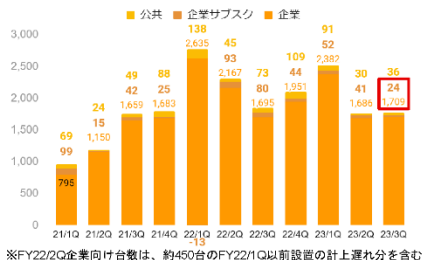


オフィス（企業）向けが堅調に推移、法人向け個室ブース市場で2年連続シェアNo.1(*)
公共向けは新規設置台数が低調も、セグメント全体は高い利益率で推移

(百万円)	FY22	FY23	FY23
	3Q	3Q	通期予想 (8/10修正)
売上高	2,089	1,807	2,700
セグメント利益 (率)	440 (21.1%)	523 (29.0%)	770 (28.5%)

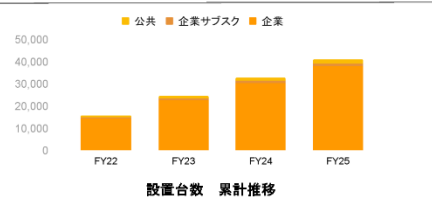
(セグメント利益は調整後)

設置台数 四半期推移

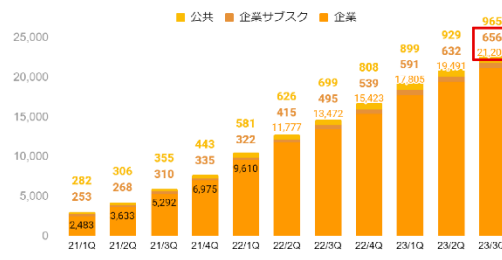


※FY22/2Q企業向け台数は、約450台のFY22/1Q以前設置の計上遅れ分を含む

設置台数 計画



設置台数 累計推移



Copyright © V-cube, Inc. All Rights Reserved.

(*)日本マーケティングリサーチ機構調べ
<https://jmro.co.jp/r01477/>

12

(訂正後)

サードプレイスDX事業 概況

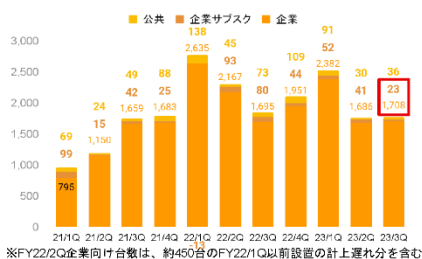


オフィス（企業）向けが堅調に推移、法人向け個室ブース市場で2年連続シェアNo.1(*)
公共向けは新規設置台数が低調も、セグメント全体は高い利益率で推移

(百万円)	FY22	FY23	FY23
	3Q	3Q	通期予想 (8/10修正)
売上高	2,089	1,807	2,700
セグメント利益 (率)	440 (21.1%)	523 (29.0%)	770 (28.5%)

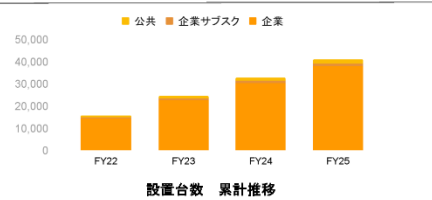
(セグメント利益は調整後)

設置台数 四半期推移

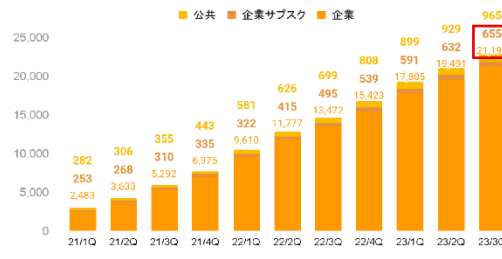


※FY22/2Q企業向け台数は、約450台のFY22/1Q以前設置の計上遅れ分を含む

設置台数 計画



設置台数 累計推移



Copyright © V-cube, Inc. All Rights Reserved.

(*)日本マーケティングリサーチ機構調べ
<https://jmro.co.jp/r01477/>

12

3. 2023年12月期 決算説明資料 4 ページ
(訂正前)

業績ハイライト



売上：EVでの売上規模の大きい製薬・人材領域、TPでの公共テレキューブ新規設置の減少の影響により減収
 利益：営業利益は△156百万円、経営合理化施策等によるコスト削減効果は主に来期に貢献
 <イベント単価>バーチャル株主総会、ハイブリッド案件、メタバースイベント等の高単価への注力で増加
 <テレキューブ>新規設置台数は高止まりも、累計設置台数は昨年末比で1.5倍。企業向けサブスクは拡大継続

FY23 連結業績（当社重要指標）

売上	限界利益 <small>(売上から変動費を控除した利益概念)</small>	調整後 EBITDA	調整後 営業利益
110.8	69.6	12.9	2.4
(億円)			
<small>・調整後EBITDA : 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 ± 非経常/非継続事業の損益・・・経常的なキャッシュフローを示す指標 ・調整後営業利益 : 営業利益 + のれん償却費 ± 非経常/非継続事業の損益・・・M&Aによるのれん負担を排除した経常的な収益性を示す指標</small>			

イベントDX (EV) - 国内		サードプレイスDX (TP)		エンタープライズDX (EP)
イベント単価 102万円 <small>(14%増)</small>	イベント開催数 2,957回 <small>(24%減)</small>	単Q設置台数 1,906台 <small>(9%減)</small>	累積設置台数 24,727台 <small>(47%増)</small>	戦略プロダクトのMRR 1.9億円 <small>(5%増)</small>

() 内は昨年同期比

(訂正後)

業績ハイライト



売上：EVでの売上規模の大きい製薬・人材領域、TPでの公共テレキューブ新規設置の減少の影響により減収
 利益：営業利益は△156百万円、経営合理化施策等によるコスト削減効果は主に来期に貢献
 <イベント単価>バーチャル株主総会、ハイブリッド案件、メタバースイベント等の高単価への注力で増加
 <テレキューブ>新規設置台数は高止まりも、累計設置台数は昨年末比で1.5倍。企業向けサブスクは拡大継続

FY23 連結業績（当社重要指標）

売上	限界利益 <small>(売上から変動費を控除した利益概念)</small>	調整後 EBITDA	調整後 営業利益
110.8	69.6	12.9	2.4
(億円)			
<small>・調整後EBITDA : 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 ± 非経常/非継続事業の損益・・・経常的なキャッシュフローを示す指標 ・調整後営業利益 : 営業利益 + のれん償却費 ± 非経常/非継続事業の損益・・・M&Aによるのれん負担を排除した経常的な収益性を示す指標</small>			

イベントDX (EV) - 国内		サードプレイスDX (TP)		エンタープライズDX (EP)
イベント単価 102万円 <small>(14%増)</small>	イベント開催数 2,957回 <small>(24%減)</small>	単Q設置台数 1,970台 <small>(6%減)</small>	累積設置台数 24,789台 <small>(48%増)</small>	戦略プロダクトのMRR 1.9億円 <small>(5%増)</small>

() 内は昨年同期比

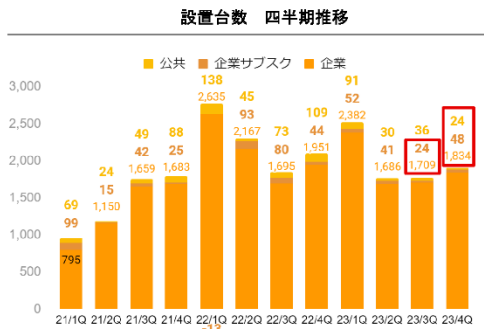
4. 2023年12月期 決算説明資料 24 ページ
(訂正前)

サードプレイスDX事業 テレキューブ台数推移

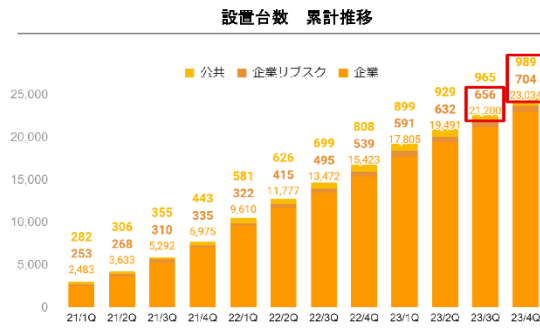


企業向けは堅調に推移、法人向け個室ブース市場で2年連続シェアNo.1(*)
企業向けサブスクが好調、稼働率レポートの提供により利用状況を可視化することで追加販売にもつながる動き
公共向けはJR各社様向けの新規設置台数が高止まり傾向も、設置は今後も継続。

(*)日本マーケティングリサーチ機構
2023年6月期_指定領域における市場調査



※FY22/2Q企業向け台数は、約450台のFY22/1Q以前設置の計上遅れ分を含む



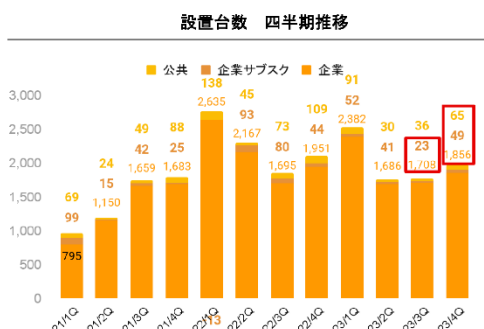
(訂正後)

サードプレイスDX事業 テレキューブ台数推移



企業向けは堅調に推移、法人向け個室ブース市場で2年連続シェアNo.1(*)
企業向けサブスクが好調、稼働率レポートの提供により利用状況を可視化することで追加販売にもつながる動き
公共向けはJR各社様向けの新規設置台数が高止まり傾向も、設置は今後も継続。

(*)日本マーケティングリサーチ機構
2023年6月期_指定領域における市場調査



※FY22/2Q企業向け台数は、約450台のFY22/1Q以前設置の計上遅れ分を含む

